令和元年度　第３回佐治地域振興会議 議事概要

　第３回佐治地域振興会は、下記のとおり視察研修として実施しました。

記

１．日時：令和元年７月２５日（木）

２．場所：兵庫県豊岡市

３．参加者

［出席委員］８名

　小谷繁喜、岸田みち代、田中早雄、栗谷幹雄、岡村裕司、杉本淑子

　福安道則、下石聡子

［欠席委員］４名

　西尾寛茂、竹内むつ子、無替幸夫、竹村智行

［事務局等］４名

　西尾支所長、徳永副支所長兼地域振興課長

　青木地域振興課課長補佐、中村主幹

［小さな拠点事業推進委員会］１名

　青柳事務局員

４．内　容　　①　竹野南地区コミュニティ「わいわい み・な・み」の取組

　　　　　　　②　豊岡市の地域交通の取組

５．所　見

竹野南地区コミュニティ「わいわい み・な・み」では、地域づくりの取組を視察した。この地区にはほかにも区長協議会という組織があるが、「わいわい み・な・み」は課題解決のための事業、区長協議会は地域の行事というように役割分担を明確化しているなど、シンプルな組織づくりが特徴的である。また、「よつばクループ」など、女性の活動が活発であり、組織活性化の重要な要因となっていると感じた。

豊岡市では、平成１９年の路線バスの大規模撤退を受けて公共交通確保の基本方針を制定し、バスを中心とした公共交通の確保に取り組んでいる。路線バス、市営バス、地域主体交通（チクタク）等の組み合わせによる需要に応じたバスの運行について説明を受けた。特に「チクタク」という地域住民が主体となった乗合タクシーの運行は大変参考になった。